

# 閉域網システム

(クローズドネットワークシステム:CNS)



ネットワーク間のエアギャップを安全に埋める  
ファイル転送システム + データダイオードゲートウェイ

# 厳しいセキュリティとは、ファイルの転送を禁止するということではありません。

閉域網(クローズドネットワーク)、別名エアギャップセキュリティネットワークは、内側や外側から来る脅威への完全対策として有効です。安全そして安全ではないネットワークやデバイスを分かりやすく分割することで、職場では、データ漏えいや傍受などのリスクをなくして安全に通常作業を行えます。

潤滑に作業が行えるように、安全なネットワークと安全でないネットワークの間でファイルの転送を抜かりなく行う手段を確保することは非常に大切なことです。

SecureAgeの閉域網システム(CNS)は、組織が安全なエアギャップネットワークと安全でない開放型ネットワーク間で効率よくファイル移動を実現するソリューションです。

## 3主要コンポーネントで安全な転送を実現

### ファイル転送システム (File Transfer System: FTS)

SecureAge ファイル転送システム (FTS) ソフトを使うと、複数のネットワーク間で安全かつ簡単にファイルの転送が行えます。このシステムは閉域網での使用に最適化されており、簡単に操作できるWEBコンソールを使ってソースPCからファイルをアップロードし、受信側PCへのダウンロードも通知されたURLから簡単に操作できる仕組みになっています。FTSへのアクセスはウィンドウズのログイン(シングルサインオン)認証、またはローカル認証経由の専用アカンウウトで行えます。



### 情報ブローカー (Information Broker: IB)

SecureAgeの情報ブローカーは、データダイオードデバイスと的確に安全に作動するようデザインされており、データの使用・停止・移動中も暗号化が保たれるため、データ転送中も確実な機密性を維持します。また、データダイオードのエラーが生じて転送が失敗しても、再転送が許可されるようになっているので安心です。



さらにスケールの大きい、複数のエアギャップネットワークが絡む場合、IBがラウターとしての機能を果たし、可能なネットワークにデータを迂回させます。また、ERPやHRなどの専用アプリケーションが閉域網内で通信することもできるので専用接続ラインの必要性がありません。

### ユニバーサル AV (UAV)

ユニバーサルアンチウイルス(UAV)は、FTSを通して送信されるファイルがウイルスやマルウェアに侵されていないことを確認するためにすべてのファイルをスキャンします。単一のエンジンではなく複数のエンジンが組み込まれているため、高い検出率を誇ります。



## エアタイトなセキュリティ機能



#### デュアルダイオード送信

データダイオードの高可用性が実現されます。



#### データの再送

データダイオード経由のファイル転送の信頼性を高めます。



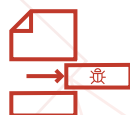
#### エンドツーエンド暗号化

ファイルは使用中・停止中・移動中いつでも暗号化状態を保つため機密性を維持します。



#### 安全な完全消去

DOD 3-パス/7-パス & グートマン方式アルゴリズムをサポートしています。



#### コンテンツ武装解除&再構築(CDR)

ユーザビリティを保持しながら、感染ファイルの有害要素を除去します。



#### ログ管理

許可されたユーザは、ファイル転送ログにアクセスが可能です。



#### アップロード/ダウンロード履歴

ユーザはファイル転送に関する情報収集ができます。



#### Webコンソール ユーザーインターフェイス

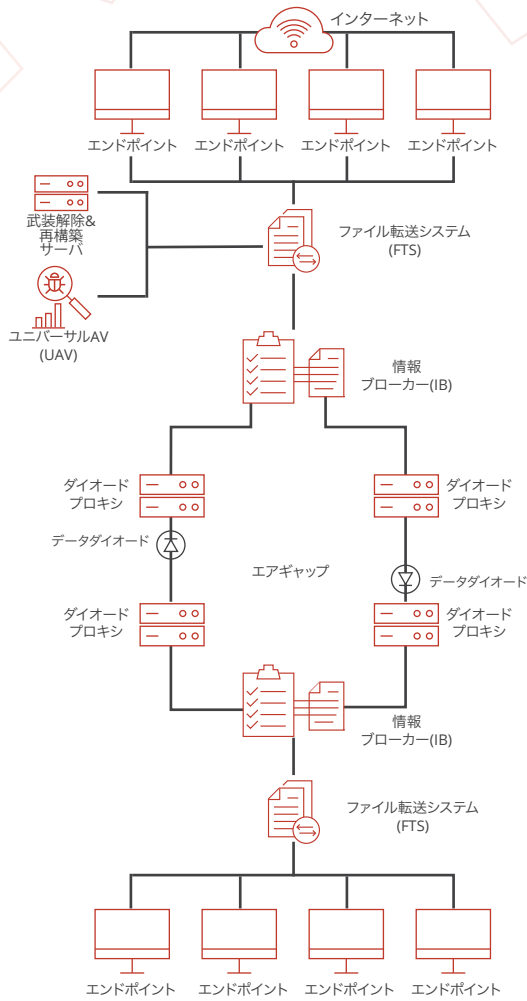
トレーニング要らずの簡単な導入が可能です。

# SecureAge 閉鎖網 システム - 基本 アーキテクチャ

安全でないネットワーク

エアギャップ

安全なネットワーク



1. 安全でないネットワーク上のユーザが、FTSコンソールを開いて送信するファイルをアップロードし、転送先ネットワークを選択します。
2. ユニバーサルAVが脅威の有無をスキャンします。武装解除&再構築サーバでファイルコンテンツが処理され、クリーンファイルが情報ブローカー (IB) に送られます。
3. IBがファイルコンテンツを調べ、ファイルは暗号化され、送信サーバへ転送されます。
4. FTS送信サーバはデータダイオード経由でファイルを安全なネットワークへ送ります。
5. IBが受信ダイオードプロキシを調べ、ファイルを復号化し、ダウンロードフォルダ内の保存するためFTSサーバへ送ります。
6. FTS受信サーバは安全なメールサーバを経由して受信PCにダウンロードURLを送ります。
7. 最初にダウンロードしてから設定された時間内は送信ファイルは繰り返しダウンロードできます。一方向アクノリッジメッセージが送信FTSサーバへ送り返されます。
8. 設定時間が過ぎると、受信者はファイルにアクセスできなくなり、ファイルはダウンロードフォルダからFTSサーバのアーカイブフォルダへ移動します。

## 高可用性アーキテクチャ

SecureAgeの閉域網システム (CNS) は、閉域網での大容量ファイル転送時でも、最適作業が実現できるよう、高可用性アーキテクチャをサポートしています。



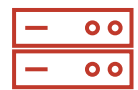
ファイル転送システム



ユニバーサルAV



情報ブローカー



ダイオードプロキシ

## アクセス & 管理

アクセス権	ユーザ	ユーザ管理者	ユーザマネージャ	管理者	責任管理者	監査官
ファイル提出	✓					
アップロード/ダウンロード閲覧履歴	✓					
転入/転出 レポート		✓				
アップロード/ダウンロード概要レポート		✓				
アップロード/ダウンロード詳細レポート		✓				
ログ閲覧			✓	✓	✓	✓
全ユーザのアップロード/ダウンロード				✓	✓	✓
ユーザ管理				✓	✓	
システム設定				✓	✓	
鍵& 暗号管理					✓	
ダウンロード(アップロード/ダウンロード) ファイル履歴						✓

# オールインワン ターンキー ソリューション

## ソフトウェア+ ハードウェア

SecureAgeの閉域網システム(CNS)は、ハードウェアとソフトウェアの両方を含む完全なソリューションです。強力なファイル転送システム(FTS)、情報ブローカー (IB)、コンテンツ武装解除&再構築、ユニバーサルAVがまとまっており、ダイオードプロキシやデータダイオードハードウェアとスムーズに作動するようデザインされています。

## 既存のハードウェア用との互換性

さらに、SecureAgeのCNSは、幅広いハードウェアプロバイダのデータダイオードデバイスをサポートしていますので、既存のダイオードプロキシ設定のFTS、IB、およびユニバーサルAVからの強力なセキュリティ機能との相互運用が可能になります。

## SecureAgeの閉域網ソリューションのメリット



### 便利なユーザーアクセス

ユーザーが安全なファイル転送を行えるよう、シングルサインオン認証やマイクロソフトアクティブディレクトリ(AD)のサポートが含まれています。



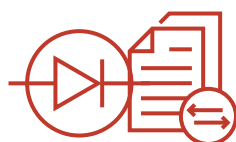
### 全工程でのファイル保護

SecureAgeのCNSは、完全なネットワークの暗号化により、データを全工程(停止中・使用中・移動中)においてエンドツーエンドの暗号化状態を保ち必要のないデータを安全に完全消去します。



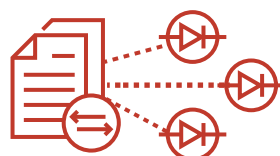
### 可視性の威力

ファイルがいつどこでどのように転送されたか明確なレポートが取得でき、ユーザーはデータの配信結果を確認するレポートへアクセスできます。



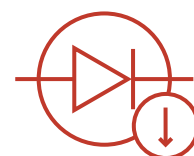
### ハードウェアとソフトウェアの完璧なハーモニー

SecureAgeのCNSは、データダイオードデバイスやファイル転送システムを簡単にセットアップできるターンキーソリューションでエアギャップネットワークに対応しています。



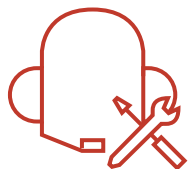
### 業界標準ハードウェアのような柔軟性

SecureAgeのCNSは、市場で利用可能なデータダイオードデバイスすべてに対応しています。



### シンプルさが強みのセキュリティ

組織内の複数エアギャップネットワークでの作業を削減してデータダイオードデバイスを最大限に活用します。



### 開発を重ねた技術と信頼できるサポート

専門のセキュリティエンジニアチームが10年以上にわたって開発した信頼できる技術を提供します。

## 詳細のお問合せ



[www.SecureAge.com](http://www.SecureAge.com)



[contactus@secureage.co.jp](mailto:contactus@secureage.co.jp)